



平成 28 年 7 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社メガネスーパー
代表者名 代表取締役社長 星崎 尚彦
(J A S D A Q ・ コード 3 3 1 8)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 CFO 三井 規彰
電 話 0 4 6 5 - 2 4 - 3 6 1 1 (代表)

**(訂正)「平成 24 年 4 月期 第 3 四半期決算短信 [日本基準] (非連結)」の
一部訂正に関するお知らせ**

当社は、平成 24 年 3 月 9 日付「平成 24 年 4 月期 第 3 四半期決算短信 [日本基準] (非連結)」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成 28 年 6 月 14 日付「過年度有価証券報告書及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」、並びに平成 28 年 7 月 27 日付「(経過報告) 過年度有価証券報告書等の提出及び決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

以 上

3. 訂正の内容

【訂正前】

(サマリー情報)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第3四半期の業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	15,003	△13.6	△662	—	△781	—	△850	—
23年4月期第3四半期	17,368	△10.4	△218	—	△314	—	△624	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	△62 14	—
23年4月期第3四半期	△45 63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第3四半期	13,824	649	4.7
23年4月期	14,017	△633	△4.5

(参考) 自己資本 24年4月期第3四半期 649百万円 23年4月期 △633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0 00	—	0 00	0 00
24年4月期	—	0 00	—		
24年4月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
A種優先株式及びA種劣後株式に係る配当の状況は、3ページに記載しております。

3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△8.8	△609	—	△722	—	△1,212	—	△88 54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

【訂正後】

(サマリー情報)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第3四半期の業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	15,069	△13.2	△616	—	△735	—	△804	—
23年4月期第3四半期	17,368	△10.4	△218	—	△314	—	△624	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	△58 80	—
23年4月期第3四半期	△45 63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第3四半期	13,824	649	4.7
23年4月期	14,024	△678	△4.8

(参考) 自己資本 24年4月期第3四半期 649百万円 23年4月期 △678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0 00	—	0 00	0 00
24年4月期	—	0 00	—		
24年4月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
A種優先株式及びA種劣後株式に係る配当の状況は、3ページに記載しております。

3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△8.5	△609	—	△722	—	△1,212	—	△88 54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

【訂正前】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の厳しい環境から緩やかに生産活動等回復が見られましたが、原発事故の長期化、雇用や所得の回復を見込めない状況が続いております。また欧州の財政問題、米国の景気停滞懸念から長期化する円高、デフレ懸念によって先行き不透明な状態で推移しております。

眼鏡等小売業界におきましても、価格表示の明朗性や低価格を謳った業態のここ数年の急速な台頭による「価格競争」の激化により、競争環境は大きな転換期を迎えております。更に、景況感の悪化から、消費者の節約志向・低価格志向がより顕著となり、消費動向の低迷による買い替えサイクルの長期化や販売価格下落の進行などを背景に、眼鏡小売市場は縮小傾向となっております。

このような状況の中、当社は、11月に耐熱性、弾力性、軽量性に優れ、掛け心地の良さで好評を頂いている「ベータプラ」の新モデル9バリエーションを投入することで、お洒落な色使いの品揃えを拡充し、お客様それぞれのライフスタイルにより適った商品提案力を強化しております。また、12月の商戦期は客数増を目的にフレーム最大80%OFFとなる「爆弾バーゲン」を展開し、ミドル、シニア客数は既存前年同期比114.5%となりました。しかしながら、上記市況に起因する客数の減少をカバーすることは出来ず、結果、当第3四半期累計期間の売上は、前年同期比で86.4%(既存前年同期比で90.4%)にとどまりました。

店舗展開におきましては、全社収益性改善の観点から、平成23年12月にハッチアウトレット新宿東口・新宿コンタクトの2店舗を退店いたしました。

経費面におきましても、引き続き、徹底したコスト削減を図り販売管理費の圧縮に努めております。結果、当第3四半期累計期間の販売費及び一般管理費は、前年同期比で91.3%となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高 15,003 百万円(前年同四半期累計期間比 13.6%減)、営業損失 662 百万円(前年同四半期累計期間は営業損失 218 百万円)、経常損失 781 百万円(前年同四半期累計期間は経常損失 314 百万円)、四半期純損失 850 百万円(前年同四半期累計期間は四半期純損失 624 百万円)となりました。

【訂正後】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の厳しい環境から緩やかに生産活動等回復が見られましたが、原発事故の長期化、雇用や所得の回復を見込めない状況が続いております。また欧州の財政問題、米国の景気停滞懸念から長期化する円高、デフレ懸念によって先行き不透明な状態で推移しております。

眼鏡等小売業界におきましても、価格表示の明朗性や低価格を謳った業態のここ数年の急速な台頭による「価格競争」の激化により、競争環境は大きな転換期を迎えております。更に、景況感の悪化から、消費者の節約志向・低価格志向がより顕著となり、消費動向の低迷による買い替えサイクルの長期化や販売価格下落の進行などを背景に、眼鏡小売市場は縮小傾向となっております。

このような状況の中、当社は、11月に耐熱性、弾力性、軽量性に優れ、掛け心地の良さで好評を頂いている「ベータプラ」の新モデル9バリエーションを投入することで、お洒落な色使いの品揃えを拡充し、お客様それぞれのライフスタイルにより適った商品提案力を強化しております。また、12月の商戦期は客数増を目的にフレーム最大80%OFFとなる「爆弾バーゲン」を展開し、ミドル、シニア客数は既存前年同期比114.5%となりました。しかしながら、上記市況に起因する客数の減少をカバーすることは出来ず、結果、当第3四半期累計期間の売上は、前年同期比で86.8%(既存前年同期比で90.8%)にとどまりました。

店舗展開におきましては、全社収益性改善の観点から、平成23年12月にハッチアウトレット新宿東口・新宿コンタクトの2店舗を退店いたしました。

経費面におきましても、引き続き、徹底したコスト削減を図り販売管理費の圧縮に努めております。結果、当第3四半期累計期間の販売費及び一般管理費は、前年同期比で91.3%となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高 15,069 百万円(前年同四半期累計期間比 13.2%減)、営業損失 616 百万円(前年同四半期累計期間は営業損失 218 百万円)、経常損失 735 百万円(前年同四半期累計期間は経常損失 314 百万円)、四半期純損失 804 百万円(前年同四半期累計期間は四半期純損失 624 百万円)となりました。

【訂正前】

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

流動資産は、前事業年度末に比べて 506 百万円増加し 5,055 百万円となりました。これは、商品が 285 百万円減少、売掛金が 214 百万円減少及び未収入金が 188 百万円減少しましたが、現金及び預金が 1,144 百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて 685 百万円減少し 8,769 百万円となりました。これは、敷金及び保証金が 477 百万円減少及び有形固定資産が 129 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて 193 百万円減少し 13,824 百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて 6,395 百万円減少し 3,225 百万円となりました。これは、短期借入金が 3,102 百万円減少、1年内返済予定の長期借入金が 2,144 百万円減少及び支払手形が 644 百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて 4,919 百万円増加し 9,949 百万円となりました。これは、社債が 1,356 百万円減少及び株主、役員に対する長期債務が 299 百万円減少しましたが、全取引金融機関からの既存の借入等の条件変更又は借換に係る契約の締結等に基づく短期借入金、及び、1年以内返済予定の長期借入金の振替により長期借入金が 6,540 百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べて 1,282 百万円増加し 649 百万円となりました。これは、四半期純損失 850 百万円を計上しておりますが、2012年1月31日付けにて実行した、第三者割当増資等により資本金が 1,066 百万円増加及び資本準備金が 1,066 百万円増加したこと等によるものであります。

【訂正後】

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

流動資産は、前事業年度末に比べて 500 百万円増加し 5,055 百万円となりました。これは、商品が 291 百万円減少、売掛金が 214 百万円減少及び未収入金が 188 百万円減少しましたが、現金及び預金が 1,144 百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて 685 百万円減少し 8,769 百万円となりました。これは、敷金及び保証金が 477 百万円減少及び有形固定資産が 129 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて 199 百万円減少し 13,824 百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて 6,447 百万円減少し 3,225 百万円となりました。これは、短期借入金が 3,102 百万円減少、1年内返済予定の長期借入金が 2,144 百万円減少及び支払手形が 644 百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて 4,919 百万円増加し 9,949 百万円となりました。これは、社債が 1,356 百万円減少及び株主、役員に対する長期債務が 299 百万円減少しましたが、全取引金融機関からの既存の借入等の条件変更又は借換に係る契約の締結等に基づく短期借入金、及び、1年以内返済予定の長期借入金の振替により長期借入金が 6,540 百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べて 1,328 百万円増加し 649 百万円となりました。これは、四半期純損失 804 百万円を計上しておりますが、2012年1月31日付けにて実行した、第三者割当増資等により資本金が 1,066 百万円増加及び資本準備金が 1,066 百万円増加したこと等によるものであります。

【訂正前】

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況
その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存在しております。

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当第3
四半期累計期間においても営業損失 662 百万円、経常損失 781 百万円及び四半期純損失 850 百万円
計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在して
おります。

(省略)

【訂正後】

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況
その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存在しております。

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当第3
四半期累計期間においても営業損失 616 百万円、経常損失 735 百万円及び四半期純損失 804 百万円
計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在して
おります。

(省略)

【訂正前】

4. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第3四半期会計期間 (平成 24 年 1 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	921,090	2,065,684
売掛金	650,818	435,937
商品	<u>2,225,841</u>	1,940,466
貯蔵品	43,959	14,736
前渡金	36	7,287
前払費用	415,838	465,180
未収入金	276,542	88,082
その他	21,807	44,930
貸倒引当金	<u>△6,828</u>	<u>△6,408</u>
流動資産合計	<u>4,549,106</u>	<u>5,055,898</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,871,593	5,833,537
減価償却累計額	<u>△4,539,677</u>	<u>△4,605,475</u>
建物（純額）	<u>1,331,915</u>	<u>1,228,061</u>
構築物	862,574	787,903
減価償却累計額	<u>△705,934</u>	<u>△645,046</u>
構築物（純額）	<u>156,640</u>	<u>142,857</u>
車両運搬具	32,441	29,188
減価償却累計額	<u>△30,831</u>	<u>△28,059</u>
車両運搬具（純額）	<u>1,609</u>	<u>1,128</u>
工具、器具及び備品	2,873,803	2,851,387
減価償却累計額	<u>△2,652,552</u>	<u>△2,676,252</u>
工具、器具及び備品（純額）	<u>221,250</u>	<u>175,134</u>
土地	1,154,678	1,189,114
有形固定資産合計	<u>2,866,094</u>	<u>2,736,296</u>
無形固定資産		
商標権	1,793	1,542
ソフトウェア	133,998	118,723
電話加入権	35,475	35,475
その他	5,227	5,227
無形固定資産合計	<u>176,494</u>	<u>160,968</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第3四半期会計期間 (平成 24 年 1 月 31 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	45,955	27,981
出資金	1,184	944
従業員に対する長期貸付金	4,120	2,875
長期前払費用	150,013	114,865
長期未収入金	150,222	147,691
敷金及び保証金	5,913,009	5,435,048
長期預金	200,000	200,000
その他	37,533	32,267
貸倒引当金	△90,582	△89,916
投資その他の資産合計	6,411,456	5,871,757
固定資産合計	9,454,045	8,769,022
繰延資産		
社債発行費	14,846	—
繰延資産合計	14,846	—
資産合計	<u>14,017,998</u>	13,824,920
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,924,509	1,279,994
営業外支払手形	146,884	93,783
買掛金	<u>993,836</u>	832,404
短期借入金	3,102,665	—
1年内返済予定の長期借入金	2,144,288	—
1年内償還予定の社債	143,000	—
未払金	214,947	117,401
未払費用	632,587	596,145
未払法人税等	<u>136,896</u>	116,218
前受金	<u>73,360</u>	139,251
預り金	74,346	29,577
前受収益	1,368	1,767
その他	<u>32,464</u>	19,090
流動負債合計	<u>9,621,155</u>	3,225,634
固定負債		
社債	1,356,500	—
長期借入金	1,221,700	8,562,443
関係会社借入金	800,000	—
株主、役員に対する長期債務	299,700	—
退職給付引当金	1,231,039	1,269,731
長期預り保証金	47,537	50,057
その他	73,419	67,201
固定負債合計	5,029,897	9,949,434
負債合計	<u>14,651,052</u>	13,175,069

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第3四半期会計期間 (平成 24 年 1 月 31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,532,360	2,599,359
資本剰余金		
資本準備金	1,467,880	2,534,879
資本剰余金合計	1,467,880	2,534,879
利益剰余金		
利益準備金	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金	<u>△8,678,919</u>	<u>△9,529,507</u>
利益剰余金合計	<u>△3,566,858</u>	<u>△4,417,446</u>
自己株式	△66,799	△66,804
株主資本合計	<u>△633,418</u>	649,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	△137
評価・換算差額等合計	363	△137
純資産合計	<u>△633,054</u>	649,850
負債純資産合計	<u>14,017,998</u>	13,824,920

【訂正後】

4. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第3四半期会計期間 (平成 24 年 1 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	921,090	2,065,684
売掛金	650,818	435,937
商品	2,232,208	1,940,466
貯蔵品	43,959	14,736
前渡金	36	7,287
前払費用	415,838	465,180
未収入金	276,542	88,082
その他	21,807	44,930
貸倒引当金	△6,828	△6,408
流動資産合計	4,555,473	5,055,898
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,871,593	5,833,537
減価償却累計額	△4,539,677	△4,605,475
建物（純額）	1,331,915	1,228,061
構築物	862,574	787,903
減価償却累計額	△705,934	△645,046
構築物（純額）	156,640	142,857
車両運搬具	32,441	29,188
減価償却累計額	△30,831	△28,059
車両運搬具（純額）	1,609	1,128
工具、器具及び備品	2,873,803	2,851,387
減価償却累計額	△2,652,552	△2,676,252
工具、器具及び備品（純額）	221,250	175,134
土地	1,154,678	1,189,114
有形固定資産合計	2,866,094	2,736,296
無形固定資産		
商標権	1,793	1,542
ソフトウェア	133,998	118,723
電話加入権	35,475	35,475
その他	5,227	5,227
無形固定資産合計	176,494	160,968

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第3四半期会計期間 (平成 24 年 1 月 31 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	45,955	27,981
出資金	1,184	944
従業員に対する長期貸付金	4,120	2,875
長期前払費用	150,013	114,865
長期未収入金	150,222	147,691
敷金及び保証金	5,913,009	5,435,048
長期預金	200,000	200,000
その他	37,533	32,267
貸倒引当金	△90,582	△89,916
投資その他の資産合計	6,411,456	5,871,757
固定資産合計	9,454,045	8,769,022
繰延資産		
社債発行費	14,846	—
繰延資産合計	14,846	—
資産合計	14,024,365	13,824,920
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,924,509	1,279,994
営業外支払手形	146,884	93,783
買掛金	979,988	832,404
短期借入金	3,102,665	—
1年内返済予定の長期借入金	2,144,288	—
1年内償還予定の社債	143,000	—
未払金	214,947	117,401
未払費用	632,587	596,145
未払法人税等	136,665	116,218
前受金	142,111	139,251
預り金	74,346	29,577
前受収益	1,368	1,767
その他	29,925	19,090
流動負債合計	9,673,288	3,225,634
固定負債		
社債	1,356,500	—
長期借入金	1,221,700	8,562,443
関係会社借入金	800,000	—
株主、役員に対する長期債務	299,700	—
退職給付引当金	1,231,039	1,269,731
長期預り保証金	47,537	50,057
その他	73,419	67,201
固定負債合計	5,029,897	9,949,434
負債合計	14,703,185	13,175,069

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第3四半期会計期間 (平成 24 年 1 月 31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,532,360	2,599,359
資本剰余金		
資本準備金	1,467,880	2,534,879
資本剰余金合計	1,467,880	2,534,879
利益剰余金		
利益準備金	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金	<u>△8,724,684</u>	<u>△9,529,507</u>
利益剰余金合計	<u>△3,612,623</u>	<u>△4,417,446</u>
自己株式	△66,799	△66,804
株主資本合計	<u>△679,183</u>	649,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	△137
評価・換算差額等合計	363	△137
純資産合計	<u>△678,819</u>	649,850
負債純資産合計	<u>14,024,365</u>	13,824,920

【訂正前】

(2) 【四半期損益計算書】

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
売上高	17,368,065	<u>15,003,924</u>
売上原価	5,938,754	<u>5,030,070</u>
売上総利益	11,429,311	<u>9,973,854</u>
販売費及び一般管理費		
給与及び手当	3,475,002	3,170,993
退職給付費用	108,944	92,552
地代家賃	3,305,133	3,086,032
引当金繰入額	6,586	—
その他	4,752,390	<u>4,286,884</u>
販売費及び一般管理費合計	11,648,055	<u>10,636,462</u>
営業利益又は営業損失(△)	△218,744	<u>△662,608</u>
営業外収益		
受取利息	3,772	3,049
受取配当金	489	545
集中加工室管理収入	30,600	44,890
その他	31,293	13,315
営業外収益合計	66,156	61,801
営業外費用		
支払利息	127,105	141,252
その他	34,548	39,681
営業外費用合計	161,654	180,934
経常損失(△)	△314,242	<u>△781,740</u>
特別利益		
固定資産売却益	33,462	46,626
会員権買取益	16,982	—
株主、役員に対する長期債務戻入益	—	278,784
受取補償金	18,839	1,089
その他	2,200	—
特別利益合計	71,484	326,499
特別損失		
固定資産売却損	—	82
固定資産除却損	10,551	11,250
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
事業譲渡損	42,836	—
店舗構造改革費用	77,931	354
事業構造改革費用	27,883	113,514
投資有価証券評価損	9,704	—
ゴルフ会員権評価損	4,700	4,560
社債償還損	44,642	—
店舗閉鎖損失	29,090	108,740
固定資産契約解除損	—	25,565
その他	14,939	41,983
特別損失合計	293,123	306,051

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
税引前四半期純損失(△)	△535,881	<u>△761,291</u>
法人税、住民税及び事業税	88,665	92,545
過年度法人税等戻入額	—	△3,248
法人税等合計	88,665	89,296
四半期純損失(△)	△624,546	<u>△850,588</u>

【訂正後】

(2) 【四半期損益計算書】

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
売上高	17,368,065	15,069,553
売上原価	5,938,754	5,049,703
売上総利益	11,429,311	10,019,850
販売費及び一般管理費		
給与及び手当	3,475,002	3,170,993
退職給付費用	108,944	92,552
地代家賃	3,305,133	3,086,032
引当金繰入額	6,586	—
その他	4,752,390	4,287,115
販売費及び一般管理費合計	11,648,055	10,636,693
営業利益又は営業損失(△)	△218,744	△616,843
営業外収益		
受取利息	3,772	3,049
受取配当金	489	545
集中加工室管理収入	30,600	44,890
その他	31,293	13,315
営業外収益合計	66,156	61,801
営業外費用		
支払利息	127,105	141,252
その他	34,548	39,681
営業外費用合計	161,654	180,934
経常損失(△)	△314,242	△735,975
特別利益		
固定資産売却益	33,462	46,626
会員権買取益	16,982	—
株主、役員に対する長期債務戻入益	—	278,784
受取補償金	18,839	1,089
その他	2,200	—
特別利益合計	71,484	326,499
特別損失		
固定資産売却損	—	82
固定資産除却損	10,551	11,250
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
事業譲渡損	42,836	—
店舗構造改革費用	77,931	354
事業構造改革費用	27,883	113,514
投資有価証券評価損	9,704	—
ゴルフ会員権評価損	4,700	4,560
社債償還損	44,642	—
店舗閉鎖損失	29,090	108,740
固定資産契約解除損	—	25,565
その他	14,939	41,983
特別損失合計	293,123	306,051

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
税引前四半期純損失(△)	△535,881	<u>△715,526</u>
法人税、住民税及び事業税	88,665	92,545
過年度法人税等戻入額	—	△3,248
法人税等合計	88,665	89,296
四半期純損失(△)	△624,546	<u>△804,823</u>